

江東区青少年対策 白河地区委員会

白河地区だより第49号 令和8年3月11日 江東区青少年対策白河地区委員会事務局 江東区白河1-3-28 白河出張所内 TEL 3642-4457

こんにちは！青少年対策白河地区委員会です！！



大野委員長



地域のみなさまこんにちは。青少年対策白河地区委員会（白河地区対）委員長の大野です。

私たち白河地区対は、地域住民や青少年健全育成関係者と協力・連携し合って青少年の健全育成のために活動しています。

特に近隣の小中学校とは連携が強く、学校の先生も地区対の委員に就任しています。それぞれ特色のある学校ばかりですが、今年度新たに着任された校長・副校長にお話を伺いました！

今年度新たに白河地区へ着任された校長・副校長先生にお聞きしました！



Q

これからどんな学校にしたいですか？
学校の自慢できるところは？



明治小学校
喜多好一 校長

A. 本校の自慢は、今年、開校 153 年を迎え、地域や保護者の皆様に支えられ長い歴史の中で培われた素晴らしい伝統があります。その歴史と伝統を引き継ぎながら、新たな歴史を創っていきたいと考えています。目指す学校は、「みんなが主人公！^①②③の^④になる学校」です。そのために、教育目標にある、どの子も^⑤あてをもち、^⑥っしよに取り組み、^⑦ぶんで考える子、そして^⑧ころと身体を高める子に育てていきます。



深川小学校
川辺章絵 校長

A. 令和7年4月に着任いたしました川辺章絵です。明るく素直で、思いやりの心に溢れる深川っ子、友達と一緒に頑張りたいと学ぶことを楽しむ深川っ子、それを支える保護者や地域の皆様と出会えたことを大変嬉しく思っております。こどもたちを真ん中に、保護者や地域の皆様、そして学校が、それぞれのよさを発揮できるよう「あなたもわたしも笑顔が輝く学校」にして参ります。地域の皆様には、教育活動の様々な場面で、お世話になることと思います。これまでと変わらぬ「深川愛」でご支援いただけますよう、お願い申し上げます。

白河地区委員会 主な事業報告

白河地区対の活動内容をご紹介します！

私たち、江東区青少年対策白河地区委員会（略称：白河地区対）は、青少年の健やかな成長のために、地域の大人たちが力を合わせて様々な活動を行っています。今年度実施した主な活動内容をご紹介します！



6月 地区委員座談会

青少年の健全育成に関する見識を深めるため、犯罪の低年齢化について、深川警察署の方から現状などを伺いました。参加者からは、「青少年が関わる犯罪の多さに驚いた。気を付けなければならないことを、こどもたちそして親たちにも広めていければ」と地域が関わる大切さを学ぶことができました。



7月 / 3月 夜間環境実態調査（夜間パトロール）



青少年の健全育成及び非行防止を目的として、毎年2回、夏と春に夜間パトロールを行っています。深川警察署の方にもご協力をいただき、3班に分かれて清澄公園や木場公園、小名木川周辺などを重点的にパトロールしたり、青少年がいれば声掛けするなど、犯罪・非行防止に努めています。今年の3月は25日に実施する予定です。

令和7年度 江東区青少年対策

9月 薬物乱用防止啓発講演会

特定非営利活動法人東京ダルクより、実際に薬物依存を経験された方をお招きしてお話を伺いました。参加者からは、「講演がとにかくリアルで薬物依存に関する怖さがとても伝わった」「改めて心を安定させる場所、心を満たせる場所があることの大切さを感じた」「人とのつながり、親とのつながり、難しいですが、大切なんだとつくづく感じました」と大変好評でした。



10月 委員管外研修会



委員相互の親睦を図り、活動の活性化のため、野田市勤労青少年ホームや首都圏外郭放水路(防災地下神殿)など、管外研修に行きました。今年度は防災についての見識を深め、普段は入れない施設で貴重な体験ができました。

10月 区民まつり / 3月 深川春の子どもまつり



江東区の区民まつりや江東区少年団体連絡協議会西部連合会の深川春の子どもまつりに参加して、子どもたちに人気のバルーンクラフトを通して、薬物乱用防止啓発活動や白河地区対の啓発活動を行いました。
※深川春の子どもまつりは3月15日に参加する予定です。

1面からのつづき

先生教えて!

Q. これからどんな学校にしたいですか? 学校の自慢できるところは?



深川第二中学校
和田 総治 校長

A. 以前、深川二中で副校長をしていたのですが、そのときはまさにコロナ禍でした。今年度戻ってきて感じた深川二中の自慢できるところは、以前と違って生徒たちがとても元気で、特に廊下ですれちがった時にも大きな声で挨拶をしてもらえることです。地域との繋がりも強く、コミュニティスクールとしても多くの大人の方々に支えていただいていることも自慢できるところです。今後ともよろしくお願いします。



深川第六中学校
河合 富士夫 校長

A. 今年度、深川第六中学校の校長として赴任しました河合富士夫です。校長として初めての学校で、この地域の「人の温かさ、人情」に触れ、地域の支えのある学校に着任でき、感謝の気持ちで一杯です。

本校は日常的に生徒の挨拶が飛び交い、奉仕活動なども生徒が積極的に行っています。教職員も生徒に寄り添い生徒ファーストの精神で校務にあたっています。また、保護者や地域の方々も「六中愛」の精神で学校を支えていただいております。このようなコミュニティを活かし、私も校長としてだれにも負けない「六中愛」で、生徒のために教育活動を充実させたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。



深川第一中学校
滝瀬 泉 副校長

A. 素直で何事にも前向きに取り組む生徒が多いところです。保護者や地域の方々の温かい支援、地域全体で子どもたちを育てる環境が整っていると感じます。先生方は一人一人の個性を大切に、授業や学校行事では工夫を凝らし、丁寧な指導を行っています。



3月11日 (水) 日直

白河太郎



江東区青少年課からお知らせ 「こども110番の家」新規協力者を募集中

「こども110番の家」は、身の危険を感じた子どもたちが協力者である店舗・事業所・個人宅に一時的に避難し、安全を確保できるようにするものです。

江東区青少年課では、随時協力者を募集しています。区立小・中・義務教育学校経由で児童・生徒に「こども110番の家マップ」も配布しています。

【問い合わせ先】 青少年課地域連携係
電話 3647-9629 FAX 3647-8474
メール 105030@city.koto.lg.jp

